

## 2 小動物捕獲用オリの貸し出しをしないのか 現在の制度をそのまま維持したい

**問** 猪、鹿、猿などの捕獲については報償金が出て、オリを町で提供している。小動物であるタヌキ、アライグマを捕獲するためのオリを町で製作し、住民に貸し出しをしないのか。タヌキについては報償金はなぜ出していないのか。

**答** アライグマ対策として、狩猟許可者に捕獲報償金を出し、適正な生息数を維持している。方法は小型オリによる

捕獲であるが、オリの購入にあたり、費用の50%を補助している。今のところ被害が急激に増えていないし、新規購入者が昨年度は1名であったことから、現在の制度をそのまま維持したい。

アライグマは被害も多  
く外来種ということで報償の対象になっていないが、タヌキについては動物保護という立場で報償金の対象になっていない。



捕獲したアライグマ

晴天に恵まれた1月9日、体育協会主催の駅伝大会が開催されました。田尻周辺の約2・1kmの周回コースを1区間とする6区間で競われるもので、当議会チームを含め、各部門合わせて42チームが参加しました。6人のメンバーが各々

### 今年も健脚を披露 議会チームが第7回 駅伝競走大会に参加



の想いを胸にたすきを繋ぎ、健脚を競いました。昨年より順位は3つ下がったものの、タイムは29秒短縮することができました。

来年は役場職員選抜チームも参加予定です。1チームでも多い参加のもと、レースができればと思います。

※第7回町駅伝大会成績  
ぎかい日高川  
総合34位  
1時間2分57秒

### 日高郡議会全議員 研修会に参加

1月31日、紀州南部ロイヤルホテルにおいて仁坂吉伸知事の講演を聞きました。

関税に保護されてきた農林水産業が影響を受けるTPP（環太平洋経済連携協定）問題では、和歌山県に関する具体的な

説明を受けました。

農林水産業の体質（基盤）では、県の農業緊急戦略アクションプログラム・紀州材生産販売プログラム。「ほんまもん体験」を活用した観光振興。防災・減災対策では、台風12号被害からの復旧・復興、防災・減災対策の総点検の実施についてでありました。

県の動向がよくわかる研修会でした。



昨年3月11日に発生した東日本大震災の被災状況は想像を絶するものでした。

11月に来日したブータンのワンチュク国王が福島県の桜丘小学校を訪問し、国旗に描かれている国のシンボルともなっている「龍」の物語りを引用し、「龍は私達一人ひとりの中にあるんだよ。自

分の経験を食べて大きくなるんだ。年を重ねれば強くなる。自分の龍を大事にしないといけないよ。この震災を経験として龍を大きく育ててほしい」と児童たちを励まされました。「龍」とは「人格」を意味します。

今年の干支は「辰」、昇龍の年。台風12号で受けた災害を経験として、「龍」を大きく育て大切に、たくましく、力強い日本の町にしたいものです。

(山口 武)